

フルオンラインで同時参加!

未経験からのアプリ開発AI科

未経験からの



訓練期間	募集期間	募集定員	受講料	選考日	結果通知日
6ヶ月間 2026/2/25(水) ～ 2026/8/21(金) 訓練日数114日 訓練時間648時間	2025/ 12/18 ～ 2026/ 2/2 (月)	20名	0円 テキスト代のみ 11,935円自己負担	2026/ 2/6 (金) オンライン(Zoom)にて 面接を実施	2026/ 2/12 (木)

1日の時間割

(すべてZoomで受講)

10:00～10:50 1限

11:00～11:50 2限

12:00～12:50 3限

昼休憩

14:00～14:50 4限

15:00～15:50 5限

16:00～16:50 6限

17:00～放課後質疑応答

訓練目標

サーバーサイド及びクライアントサイドのプログラミング言語とフレームワーク、さらにデータベース命令SQLの基礎を習得する。また今後のITエンジニアの必須スキルとなるAIの知識を身に付け、実践的なアプリ開発現場にて効率的に業務を進められるようになる。

訓練対象者の条件

PCを所有し通信費を負担できる方。簡単なPC操作ができる方。
(使用するPCはOS:Windows、メモリ:8GB以上推奨、カメラ/マイク付(外付OK))

Zoom説明会開催! フルオンラインのため見学はできませんが、説明会で授業風景動画をご覧いただけます!



①.12/20(土) 13:00～ ②.12/26 (金) 19:00～ ③.1/5(月) 19:00～ ④.1/11(日) 10:00～
⑤.1/17(土) 13:00～ ⑥.1/21 (水) 19:00～ ⑦.1/25(日) 10:00～ ⑧.1/28(水) 19:00～

事前予約制につきLINE公式アカウントより説明会希望番号①～⑧とメールアドレスをお送りください!
ZoomのURLをお送りいたします!

オンライン訓練の注意点

● メモリ8GB以上、カメラ/マイク付きPCを所有していること(外付OK)

※ PCの仕様についてはお問い合わせください。

※ 当訓練校は交流型で双方コミュニケーションを大切にしているため顔出し必須(マスクOK)です。

※ 当訓練校ではPCやルーター等の貸与はおこなっておりません。

※ 所有するPCの動作が遅い場合は新しいPCのご購入を検討していただくこともあります。

● 通信費は受講者負担

※ インターネット接続にかかる費用や通信費は受講者のご負担となります。(フリーWi-Fiは不可)

● オンライン受講可能なインターネットの接続環境が整備されていること (目安: 上り下り10Mbps以上)

※ 通信速度は対象PCのブラウザで「インターネット 速度」と検索してご確認ください。

※ 通信障害が多く発生する場合

受講者に起因 : 新しい機器を準備できなければ、受講継続ができなくなる可能性があります。

訓練施設に起因: 通信障害の長期間改善不可かつ通所受講への切り替えが不可の場合、受講継続ができなくなる可能性があります。

※ 原則としてスマートフォンでの受講はできません。

ハローワークから交付された受講申込書はスキャンし、裏面に記載のアドレス宛にメール送信のうえ、原本を事務所所在地まで郵送してください。
(メールアドレスや宛先などの詳細は裏面)

訓練概要

実際の開発現場を想定したテスト作業や改修作業、ドキュメント作成を通して、プログラミングにおける必要な知識と技能を習得する。

【オンライン対応コース(オンライン割合100%)・DSS対応・IT資格】

ITSSLレベル1以上(Oracle Java Silver)の資格取得に対応！(受験は任意です)

Oracle Certified Java Programmer, Bronze SE 認定資格 受験料 16,198円

Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 17 認定資格 受験料 41,773円

学科

業務基礎知識	■開発に必要な環境構築の解説、参考書に掲載されていないアプリケーション開発時の常識や注意点、アジャイル開発等	11時間
コンピューター基礎知識	■コンピューターの構成(ハードウェア/ソフトウェア)、ファイル管理、データベース、ネットワーク、セキュリティ	24時間
安全衛生	■作業環境管理、作業管理、情報機器等及び作業環境の維持管理、健康管理、労働衛生教育、配慮事項	1時間
就職支援	■応募書類の書き方、面接時の注意点	12時間

実技

Javaの基本演習	■Javaによる開発の基礎知識、Javaプログラムの基本構造、変数宣言の文■計算の文、オペランド、評価のしくみ、演算子、型の変換、命令実行の文(使用ソフト：Eclipse)	66時間
Javaの文法演習	■プログラムの流れ、ブロックの書き方、条件式の書き方、分岐構文のバリエーション、繰り返し構文のバリエーション、制御構文の応用■配列のメリット、配列の書き方、配列と例外、配列のデータをまとめて扱う、配列の舞台裏、配列の後片付け、多次元の配列■メソッドとは、引数の利用、戻り値の利用、オーバーロードの利用、引数や戻り値に配列を用いる、コマンドライン引数■ソースファイルを分割する、複数クラスで構成されるプログラム、パッケージを利用する、パッケージに属したクラスの実行方法、名前空間、JavaAPIについて(使用ソフト：Eclipse)	66時間
高度なプログラミング	■オブジェクト指向とは、オブジェクト指向の定義と効果、オブジェクト指向の全体像と本質、オブジェクトと責務、オブジェクト指向の三大機能と今後の学習■仮想世界の作り方、クラスの定義方法、クラス定義による効果、インスタンスによる利用方法■クラス型と参照、コンストラクタ■継承の基礎、インスタンスの姿、継承とコンストラクタ、正しい継承まちがった継承■未来に備えるための継承、高度な継承に関する2つの不都合、抽象クラス、インターフェース■多態性とは、ザックリ捉える方法、ザックリ捉えたものに命令を送る、捉え方を変更する方法、多態性のメリット■カプセル化の目的とメリット、メンバに対するアクセス制御、getterとsetter、クラスに対するアクセス制御、カプセル化を支えている考え方(使用ソフト：Eclipse)	66時間
もっと便利なAPI活用	■Javaが備えるAPI群、すべてのクラスの祖先、静的メンバ■文字列処理とは、基本的な文字列操作、文字列の連結、正規表現の活用、文字列の書式整形、日付と時刻を扱う、Time API■コレクションとは、ArrayListの使い方、LinkedListの使い方、Set関連のクラス、Mapの使い方、コレクションの応用■エラーの種類と対応策、例外処理の流れ、例外クラスとその種類、例外の発生と例外インスタンス、様々なcatch構文、例外の伝播、例外を発生させる■ファイル入出力、インターネットアクセス、データベース連携、ウィンドウアプリケーション、スマートフォンアプリ、Webサーバで動くJavaプログラム(使用ソフト：Eclipse)	24時間
Javaフレームワーク基本操作	■Springの概要、開発環境の構築■Javaの基礎知識を復習、Webアプリケーション作成の必須知識、開発で使用する便利なライブラリとツール■Spring Frameworkのコア機能、DIについて(インスタンス生成、インジェクション)■AOP(アスペクト指向プログラミング)の基礎、AOPのプログラムを作成、Spring Frameworkが提供するAOP機能■MVCモデルについて、Spring MVCについて■Thymeleafについて、Modelを使ったプログラム(使用ソフト：Eclipse / VSCode)	54時間
Javaフレームワーク応用操作	■リクエストパラメータについて、複数のリクエストパラメータ、URLに埋め込まれた値を受け取る■入力チェック(バリデーション機能)について、単項目チェックを使用したプログラムを作成、相関項目チェックを使用したプログラムを作成■O/Rマッパー(MyBatis)について、resultMapについて■アプリの作成準備、アプリケーションの概要、「ToDoアプリ」の作成を準備、テーブルとデータを作成■「Domain Object」と「Repository」を作成、「SQL」を考える、「マッパーファイル」を作成■「Service」と「ServiceImpl」を作成、トランザクション管理■参照処理を実装、登録・更新処理を実装、削除処理を実装■「入力チェック」の準備、「入力チェック」を実装■Spring Securityの概要、Spring Securityを導入、認可について、カスタムエラーページ(使用ソフト：Eclipse / VSCode / DBEaver)	54時間
データベースSQL操作	■データの取得、複数列の指定、列の別名、値の演算、列の演算、文字列連結、集合関数、レコードの絞込、値への条件設定、グループ集計、グループ集計結果の絞込、クロス集計、並び替え、重複の排除■結合とは、副問い合わせ、テーブルの別名、複数テーブルの結合、外部結合、自己結合、相関副問い合わせ、集合演算、UNION ALL、UNION、INTERSECT、EXCEPT■レコードの追加、副問い合わせでの追加、レコードの更新、特定のレコードの更新、更新条件に副問い合わせを使用、他のテーブルの値を使用して更新、レコードの削除、特定のレコードの削除、削除条件に副問い合わせを使用■SQLをSELECT文で作成、各種月別販売額一覧の作成(社員別、商品別、顧客別、都道府県別)、部門別・月別平均給与一覧の作成、月別・カテゴリ別販売額一覧の作成、商品別3ヶ月販売推移表の作成、顧客コードの再編(使用ソフト：DBEaver)	54時間
HTML,CSS3,JavaScript演習	■Webサイトとその構成要素、Webブラウザの機能と種類、Webサイトを公開するまで、使用アプリのインストール■HTMLとは、HTMLの基本書式、HTMLの階層関係■Webサイト制作準備、共通HTMLタグ■見出し、段落、非順序リスト、要素のグループ化、コメント文、ヘッダーへのナビゲーション設置、エスケープ文字、テーブル■サイト内リンクと絶対パス、外部サイトへのリンクと絶対パス、ページ内リンク、画像の挿入、画像+リンク■CSSとは、CSSの基本書式、主なセレクトと記述方法、CSSの記述場所、CSSファイルの作成とHTMLとの関連付け■CSSのコメント、ページ全体のフォントやテキストの設定、個別のテキストのスタイル変更、リンクテキストのスタイル、テキストと画像の行揃え、背景色の設定、ボックスモデル、メインコンテンツの中央揃え、画像の伸縮■スタイルの上書き、繰り返す背景画像、デフォルトCSSの調整、ナビゲーションの横並び、繰り返さない背景画像、背景画像の表示方法を調整、テーブルの整形■ホームページ以外のファイルの作成、ヒーロー画像、アクセスページ、メニューページ■フォームの基礎知識、お問い合わせページの概要、フォーム全体の親要素、セレクトリスト、ラジオボタンとチェックボックス、テキストフィールド、テキストエリア、送信ボタン、ラベル、フォームのスタイル■レスポンシブデザイン、ビューポートの設定、メディアクエリとブレイクポイント、ナビゲーションの調整、メインコンテンツの左右のスペース調整、ヒーロー画像のサイズ調整、メニューページのカラムの変更■JavaScriptとは、JavaScriptの基本書式、DOMについて、変数と演算子、関数とメソッド、イベント(使用ソフト：Eclipse / VSCode)	60時間
AI基礎	■人工知能、弱いAIと強いAI、AIの歴史、機械学習、ディープラーニング、第3次AIブーム、ビッグデータ、AIの性能向上スピード、AIを使う人間に求められる能力、AIの課題■大規模言語モデル、画像生成、拡散モデル、データの分類・回帰、教師あり学習、教師なし学習、強化学習、GAN、マルチモーダルAI■生成AIも間違ふ、AIの仕事/人間の仕事、AIの反乱、著作権問題、プロクレーターの価値、自動運転、AIはKY?、AIとの理想的な関係性■代表的な会話型生成AI、プロンプト作成のコツ、AIでメール作成、AIで要約・翻訳、AIでプレゼン資料作成、AIで炎上の可能性チェック、AIでプレスト、AIで開発ドキュメント作成、AIでSWOT分析、AIで4P分析、AIでグラフや表の作成、AIにExcel関数を教えてもらう、AIで法務文書の作成、AIでマーケティング、AIエージェント、Difyでチャットボット制作、NotebookLMとGeminiで戦略的な就職活動支援ツール制作(使用ソフト：Google Colab / Azure AI Custom Vision / VSCode / YOLOv11 / Dify / Gemini / NotebookLM)	30時間
模擬チーム開発(ドキュメント、デバッグ)	■チーム開発環境構築(Git)、コーディング規約、障害票/障害対策票、試験仕様書(使用ソフト：Eclipse / VSCode / DBEaver / GitHubDesktop)	60時間
模擬チーム開発(障害対応、試験、本番)	■改修作業、類似見直し、単体試験/結合試験、デプロイ作業(使用ソフト：Eclipse / VSCode / DBEaver / GitHubDesktop)	60時間
職業人講話	■エンジニアとしての心構えとキャリア構築(株式会社システムトランジスタ)	6時間

申し込み方法 ※ハローワークには2回来所する必要があります。※受講申込書をスキャンしメールで送信、その後原本を郵送してください。

①. お近くのハローワークで就職相談を受けてください。(来所1回目)

②. 訓練受講が適切と認められた場合は、受講申込書が交付されます。受講申込書に必要事項を記入し、募集期間内に受講申込手続きを行なってください。(来所2回目)

③. 受講申込書を受け取ったら、書類をスキャンまたはスマートフォンで撮影し、下記メールアドレスまで送信してください。送信後はお電話でもご連絡ください。

④. その後、受講申込書の原本を下記住所へ郵送してください。